



とよまねまこと
豊間根信議員
(政和会)

問 新型コロナワクチン 接種現状と課題は

答 キャンセルによる無駄を防ぐ

問 新型コロナワクチン接種の現在の進捗状況はどうか。

佐藤町長 65歳以上の高齢者約62,000人のうち、6月1日時点で約52,000人の予約があった。1回目接種を終えた方が31,011人、2回目接種を終えた方が16,6人となっている。

問 現状の課題と今後の接種計画は。

町長 課題として、当日キャンセルが発生したときの対応が挙げられるがキャンセル対応を希望した高齢者への接種で対応する。今後の計画としては、7月上旬を目途に65歳未満の接種を開始する予定であり、国の方針に合わせた対応をしている。

く。希望する方の接種完了は、9月末と見込んでいます。

問 キャンセル時、職員をはじめ関連従事者等が接種することについて、理解を得られるよう町民

に周知しては。濱登健康子ども課長 ワクチンの無駄を避けるためのキャンセル対応について、町民への周知を検討していく。

問

コロナ禍

生活困窮家庭への

支援施策は

答

関係機関と連携し
さらなる支援に努める

問 生活困窮家庭に対する支援施策の現状及び成果について問う。

町長 生活困窮に関する相談に対して、関係機関と連携し個々の状況に応じた各種支援を行ってお

り、一定の効果があるものと考えている。引き続き関係機関と連携を図り、国の新たな給付制度などにより、さらなる支援に努めていく。

問

町内災害復旧工事の
進捗状況と課題は

答

今年度内の完成に向けて
進めていく

問 田の浜地区女川をはじめとして令和元年台風19号により被害を受けた町内各地域の工事進捗状況と課題及び主な河川・道路・農地・山林等の災害に備えた整備状況と課題について問う。

町長 国から災害査定を受けた災害復旧工事の5月末時点の進捗は、道路及び河川等の公共土木施設については52件のうち44件が発注済みであり、22件が復旧済みである。未復旧箇所の早期復旧が喫緊の課題であるが、今年度内の完成に向けて進めていく。近年、全国的に豪雨災害が頻発・激甚化する中において、治山・治水対策の強化が課題であると認識してい

る。今後も県と協力し、しゅんせつ等による河川の適正な維持管理に努めるとともに、治山施設の早期整備も継続して要望していく。



早急な整備が必要な準用河川女川

- ◆ 移住施策の内容及び今後の展望は
- ◆ 経済対応施策の成果は
- ◆ 子育て支援の今後の施策展開は